

Kiho

広報きほう

Public Relations Kiho 2026 vol.242

3月号

一足早い春の訪れ

向井新町政始動

紀宝町長

向井美樹也





当選後、初登庁で職員から
花束を受け取る向井町長



きのした
木下選挙管理委員長から当選証書を受け
取る向井町長。任期は令和8年2月5日
から令和12年2月4日まで。

就任のご挨拶

早春の候、町民のみなさま
におかれましては、ますます
ご清祥のこととお慶び申し上
げます。

さて、このたびの町長選挙
におきましては、町民のみな
さまからの心温まるご支援と
ご厚情を賜り、紀宝町長とし
ての重責を担わせていただき
ことになりました。

平成18年1月に新紀宝町が
誕生してから20年の節目の年
に、西田前町長から町政を引
き継ぐこととなり、その責任
の重さを改めて実感しており
ます。これまで、紀宝町の発
展に長年にわたりご尽力さ
れ、町政の礎を築いてこれら
れました前町長に、深く敬意と
感謝を申し上げます。私は、
その歩みと理念を確実に継承
しつつ、新たな時代の課題や
変化に正面から向き合い、町
政を前へ進めていく決意であ
ります。

みなさまから寄せられまし
た期待と信頼にお応えすべ
く、紀宝町の将来像である
「海・山・川の恵みに抱かれ、
ともに輝き創造するまち」の
実現に向けて誠心誠意全力を

尽くしてまいる所存でござい
ます。

今回の選挙では、「健康と生
活を守り安心して暮らせる町
づくりの推進」、「防災・減災、
高速道路時代に相応した情報
発信と産業振興」、「教育・子
育て環境の充実」、「すべての
世代が地域で活躍できる環境
づくり」の4つを公約の大き
な柱に掲げました。また、物
価高騰対策、デジタルラン
スフォーメーション（DX）
の推進などに全力で取り組ん
でまいりますとともに、「人の
命が一番のまちづくり」、「住
み続けたいまちづくり」を基
本に、10年、20年先の紀宝町
を見据えた魅力あるまちづく
りに邁進してまいります。

これらは決して行政だけで
は到底成し遂げられるもので
はございません。地域を支え
てこられました町民のみなさ
まお一人おひとりの力が何よ
りも必要不可欠であります。
みなさまのさらなるご理解と
ご協力を賜りますよう心から
お願い申し上げます。

結びに、町民のみなさまの
ご健勝とご多幸をご祈念申し
上げ、就任のあいさつとさせ
ていただきます。

「人の命が一番」、「住み続けたい」
まちづくりに邁進いたします

令和8年1月25日執行

紀宝町長選挙および議会議員補欠選挙の結果

任期満了に伴う紀宝町長選挙および紀宝町議会議員補欠選挙が1月20日（火）告示、1月25日（日）投開票の日程により執行されました。

開票は、午後8時10分から紀宝町生涯学習センター「まなびの郷」で行われ、当選人を決定しました。

各選挙の投票結果および候補者別の得票数等については、次のとおりです。



開票中の様子

◆投票結果（町長選挙）

男女別	当日有権者	投票者数	投票率（%）
男	3,958	2,805	70.87
女	4,507	3,276	72.69
計	8,465	6,081	71.84

◆投票結果（議員補欠選挙）

男女別	当日有権者	投票者数	投票率（%）
男	3,958	2,800	70.74
女	4,507	3,272	72.60
計	8,465	6,072	71.73

◆開票結果（町長選挙） ※得票順

	候補者名	党派	得票数
当選	向井 みぎや	無所属	4,076
	えのもと 健治	無所属	1,952

投票総数：6,081 票

【有効投票：6,028票、無効投票：53票】

◆開票結果（議員補欠選挙） ※得票順

	候補者名	党派	得票数
当選	徳田 力	無所属	3,738
	おそこし 幸雄	無所属	1,235

投票総数：6,072 票

【有効投票：4,973票、無効投票：1,099票】

▶詳しくは、紀宝町選挙管理委員会（役場総務課内 ☎ 33-0333）までお問い合わせください。

農業をしてみませんか

ふれあい農園の入園者を募集しています



町では、ふれあい農園の入園者を募集します。ふれあい農園では、季節ごとの野菜などをお手軽に栽培することができますので、農業が初めての方でも大歓迎です。募集内容は次のとおりです。

【場所・募集区画】

紀宝町井田 2030 - 1 周辺（上野ハセデ池付近）
10 区画（1 区画約 30㎡）

【利用料金】 1,000 円 / 月（1 区画分）

※駐車場、水道完備

【申込方法】 随時受け付けていますので、役場産業振興課までご連絡ください。

※事前に現地確認もできます。

▶詳しくは、役場産業振興課（☎ 33-0336）までお問い合わせください。

令和8年2月8日執行

衆議院議員総選挙・ 最高裁判所裁判官国民審査 選挙結果

衆議院議員総選挙と最高裁判所裁判官国民審査の投票が2月8日に執行されました。町の投票率（衆議院小選挙区選出議員選挙）は60.76%で、前回に比べ、0.26ポイント増加しました。

▶詳しくは、町選挙管理委員会（役場総務課内 ☎33-0333）までお問い合わせください。

◆投票状況（紀宝町）

種別	当日有権者数	投票者数	投票率
小選挙区	8,525人	5,180人	60.76%
比例代表	8,525人	5,180人	60.76%
国民審査	8,525人	5,073人	59.51%

◆小選挙区選出議員選挙の投票数（届出順）

候補者名	届出政党の名称	得票数
すずき 英敬	自由民主党	3,519
ふじた 大助	国民民主党	1,183
中川 たみひで	日本共産党	344
無効投票		134
投票総数		5,180

◆比例代表選出議員選挙の投票数（届出順）

政党等の名称	得票数
国民民主党	359
チームみらい	228
自由民主党	2,064
中道改革連合	1,071
日本維新の会	435
日本保守党	125
日本共産党	154
れいわ新選組	166
参政党	370
社会民主党	47
減税日本・ゆうこく連合	70
無効投票	91
投票総数	5,180

お支払いの手間や納め忘れが解消されます

町税などの納付は便利で安心な口座振替で

町では、町税などのお支払いに、指定の口座から自動的に引き落としされる「口座振替」を推進しています。お支払いの手間や納め忘れを解消するために、便利で安心、確実な口座振替をぜひご利用ください。

【対象科目】

税務住民課：町県民税、固定資産税、
軽自動車税、国民健康保険税
福祉課：保育料、後期高齢者医療保険料
環境衛生課：水道料、浄化槽使用料
みらい健康課：訪問看護利用料

【届け出に必要なもの】

- 口座番号のわかるもの（口座の通帳など）
- 口座の届出印

【口座振替可能な金融機関】

三十三銀行・百五銀行・新宮信用金庫・紀陽銀行・伊勢農協・郵便局・近畿労働金庫（水道料のみ）

【受付窓口】

口座振替可能な金融機関、および役場各担当窓口

【注意点】

- 口座振替の届出から登録が完了するまでに1か月程度必要です。
- 残高不足などで口座振替ができなかった場合は納付書にてお支払いください（再引き落としはできません）。

▶詳しくは、役場税務住民課（☎33-0337）、福祉課（☎33-0339）、環境衛生課（水道係：☎33-0343、浄化槽係：☎33-0338）、みらい健康課（☎33-0355）までお問い合わせください。

起業支援のための

空き店舗を募集しています！



町では、商業と地域の活性化を図るため、「空き店舗台帳」に掲載されている空き店舗を活用し起業する方に対して改修費用や家賃の一部補助などの支援を行っています。

現在、店舗を使用しておらず活用方法にお困りの方はぜひ「空き店舗台帳」への登録をお願いします。

【空き店舗の要件】

- 店舗の所在地が紀宝町内にあること
- 店舗内が空の状態であること

【募集期間】 随時

▶詳しくは、役場産業振興課（☎33-0336）までお問い合わせください。

商品券は令和8年9月30日までにご利用ください

「紀の宝商品券」を配布します



町では長引く物価高騰などに対する追加経済対策として、国の重点支援地方交付金を活用し、全町民に「紀の宝商品券（町民一人あたり15,000円分）」を配布します。

さらに、65歳以上の方（令和9年4月1日までに65歳に到達する方も含む）には、一人あたり5,000円分を上乗せして配布します。

【対象者】 令和8年2月20日時点で、町の住民基本台帳に記載されている方

【配布時期】 3月下旬ごろから順次発送

【有効期限】 令和8年9月30日（水）

▶詳しくは、役場産業振興課（☎33-0336）までお問い合わせください。

学びたい気持ちを応援

紀宝町奨学生を募集します



町では、能力があるにもかかわらず、経済的な理由によって高等学校などの修学が困難な方に対し、令和8年度紀宝町奨学金を支給します。

返還が不要な給付型の奨学金ですので、応募資格に該当する方は、ぜひ申請してください。

【応募資格】

本人または、生計を同一にする家族が紀宝町に住所を有し、高等学校に在籍されている方

※高等専門学校に在籍する方は、第3学年修了までを支給対象とします。

【奨学金の支給額】

年額 60,000円以内

※給付型のため、返還の必要はありません。

【募集期間】

3月16日（月）～4月30日（木）

【募集人員】

新1年生3名、2年生2名

【申請の手続き】

町教育委員会および町内中学校に備え付けている奨学金支給申請書に必要事項をご記入のうえ、その他必要書類と合わせて提出してください。

【結果の通知】

町教育委員会において選考を行い、結果を本人に通知します。

▶申し込みなど詳しくは、町教育委員会（☎33-0341）までお問い合わせください。

地域の健康づくりを一緒に支えましょう

保健活動推進員を募集します

町では、地域のみなさんの健康づくりをお手伝いする「保健活動推進員」を新たに募集します。

保健活動推進員は、町が行う健康に関する取り組みを、地域の身近な立場から応援する役割で、専門的な知識や経験は必要ありません。

健康づくりに少しでも興味がある方、地域活動やボランティアに関心のある方であれば、年齢や性別を問わずご応募いただけます。子育て世代の方から、これまでの経験を地域のために活かしたい方まで、幅広い年代のみなさんのご参加をお待ちしています。

【対象者】町内にお住まいの方

【任期】2年

【活動内容】

- ・健康教室やイベントのお手伝い
- ・健康に関するお知らせを地域に伝える活動
- ・研修会や集まりへの参加 など

※できることから無理のない範囲で活動できます。

【応募方法】4月3日（金）までに以下の連絡先まで申込みください

▶詳しくは、きほう健康ぶらざ（☎29-3511）までお問い合わせください。

一緒に地元の魅力を発信しませんか

「紀宝町げんき塾」のメンバーを募集します

町では、紀宝町を元気にしたいと願う若者が集まり、「紀宝町げんき塾」として、まちの賑わいをテーマに、楽しく活動しています。

来年度も、この地域ならではの体験や地元の魅力を自分たちで体験し、動画などで発信していく予定で、一緒に活動してくれるメンバーを募集します。みなさんのご参加をお待ちしています。

【対象】町内在住または在勤の18歳から50歳の方

【参加費】無料 ※報酬の支給はありません。

【活動期間】4月から翌年3月末まで

※月1回程度開催予定

▶詳しくは、右の二次元コードから町ホームページをご覧くださいか、役場企画調整課（☎33-0334）までお問い合わせください。



町HP

小中学校の教員免許をお持ちの方へ

町内の小中学校で働いてみませんか

町では、小中学校の教員免許をお持ちの方を対象に、町内の小中学校で勤務していただける講師を募集しています。希望する学校種や、働き方（常勤講師・非常勤講師）などについては、一度、町教育委員会までご相談ください。

また、講師以外にも教員免許の有無は問わな

い「登校支援カウンセラー（非常勤）」や「学習指導員（非常勤）」、「教育支援要員（非常勤）」、「SSS（スクールサポートスタッフ）」などの職種もあります。

▶詳しくは、町教育委員会（☎33-0341）までお問い合わせください。

引越し手続きオンラインサービスをご利用ください

転出届・転入予約はマイナポータルで

マイナンバーカードを所有している人は、マイナポータルの「引越し手続きオンラインサービス」から、別の市区町村へ引っ越しするときの手続き（転出届）や転入予定の市区町村への来庁予定の連絡（転入予約）が可能です。

このサービスを利用すると、「転出届のための来庁が不要」、「転出届の場合は、曜日や時間を気にする必要がない」といったメリットがありますので、ぜひご活用ください。（転出届以外の手続きが必要な場合がありますので、詳しくは各担当課へお問い合わせください。）

なお、転入・転居の手続きは必ず引越し先の自治体の窓口への来庁が必要です。その際は必ずマイナンバーカードをご持参ください。

【対象者】 本人、または同一世帯員

※国内への引っ越しに限ります。

【必要なもの】

- 利用者のマイナンバーカード（署名用・利用者用電子証明書搭載）またはスマホ用電子証明書
- ※サービスの利用は登録されている暗証番号が必要です。また、マイナンバーカードの有効期限に注意してください。
- マイナポータルにアクセスする端末（スマホ・PC）

◆従来

① 来庁し転出届を提出



これまでの住所の自治体

② 転出証明書を持って転入届を提出



新しい住所の自治体

◆サービス利用の場合

① マイナポータルサイトで転出届を提出



これまでの住所の自治体

② マイナンバーカードを持って転入届を提出



新しい住所の自治体

▶ 詳しくは、役場税務住民課（☎33-0337）または、マイナンバー総合フリーダイヤル（☎0120-95-0178）までお問い合わせください。

楽しく交流の輪を広げましょう

移住者交流会を開催します

町では、移住者などの交流の場を創出し、地域への定着や地域活性化を図ることを目的に移住者交流会を開催します。お気軽に参加していただける内容ですので、ぜひご参加ください。

【日時】 3月29日（日）

午前9時30分～午後2時ごろ

【集合場所】 きほう健康がらぎ

【対象者】

- 町に移住された方（年数は問いません）
- 町への移住を検討されている方
- 移住者交流会に興味のある町民の方

【参加費】 1,000円（弁当・お茶代）

【内容】 町内の観光スポットや花見スポットなどを巡りながら、参加者同士の交流を深めるツアー

【申込期限】 3月18日（水）

▶ 詳しくは、移住定住サポートデスク（☎080-6963-1792）までお問い合わせいただくか、右の二次元コードからイベントページをご確認ください。



イベントページ



軽自動車税は4月1日時点で登録のある軽自動車などに課税します

軽自動車などの廃車、名義変更手続きはお早めに

軽自動車税は、毎年4月1日の時点で登録がある軽自動車などを対象に1年分の税金を課税します。

所有している軽自動車を「今後使用しない」、「盗難された」、「他の人に譲った」などの場合には、3月末までに廃車または名義変更の手続きをしておかないと、課税の対象となりますので、ご注意ください。

車両区分別の手続き場所は右表のとおりです。

▶詳しくは、役場税務住民課（☎33-0337）までお問い合わせください。

軽自動車などの問い合わせ先

車両区分	問い合わせ先
<ul style="list-style-type: none"> 原動機付自転車 125cc以下、ミニカー 小型特殊自動車 	役場税務住民課 紀宝町鶴殿 324 番地 (☎ 0735-33-0337)
<ul style="list-style-type: none"> 二輪車 126cc以上 三輪以上の軽自動車 660cc以下 	三重県紀南自家用自動車協会 御浜町阿田和 4926 番地 5 (☎ 05979-2-1404)

※手続きに必要なものは、問い合わせ先へご確認ください。

すべてのこどもに通園の機会を

令和8年4月から

こども誰でも通園制度が始まります

こども誰でも通園制度

令和8年4月から、就労などの理由を問わず、すべてのこどもが保育所を利用できる「こども誰でも通園制度」が始まります。

同年代のこどもたちと遊んだり、保育士と触れ合ったりする中で、集団生活を体験し、こどもの健やかな育ちを応援します。また、保護者にとっては、育児から少し離れて自分の時間を持つことで、気持ちにゆとりが生まれ、育児の負担感の軽減にもつながります。

保育の専門家である保育士に、日ごろの悩みや不安を気軽に相談できることで、一人で抱え込まずに子育てに向き合うことができます。

【対象の子ども】

保育所などに通っていない生後6か月～2歳の子ども（3歳の誕生日の前々日まで利用可能）

【利用時間】

子ども1人あたり月10時間が上限

【利用料金】

1時間あたり300円

【実施施設】

井田保育所

【預かり可能時間】

平日の午前9時～午後3時まで

※給食、おやつの提供はありません。

◆利用に必要な手続き

令和8年度の利用申請は令和8年3月中旬以降に開始予定です。利用の流れは以下のとおりです。

①利用申請・認定

施設を利用する前に、役場福祉課へ利用申請を行い、認定を受けてください。

②事前面談

認定を受けた後、井田保育所で事前面談を受けてください。

③利用日時予約

利用する際は、事前に連絡し、利用する日時を予約してください。

▶詳しくは、役場福祉課（☎33-0339）までお問い合わせください。

3月1日から7日は春季全国火災予防運動週間

冬から春は火事が発生しやすい季節です

例年、住宅火災で亡くなった方の原因の約半数は、病気やけがなどで体が不自由であったり、熟睡していて気づくのが遅れたりすることによる「逃げ遅れ」です。また、住宅火災で亡くなった方の大半を65歳以上の高齢者が占めています。

火災が発生した際、警報音でいち早く知らせてくれる住宅用火災警報器を設置することで、早期発見につながり、逃げ遅れを防ぎ、大切な命を守ることができます。

また、住宅用火災警報器の設置は義務化されています。自分自身や家族の命を火災から守るためにも、まだ設置していないご家庭は、早急に住宅用火災警報器を設置しましょう。

◆設置箇所

設置が義務化されているのは

◎すべての寝室

◎階段（1階以外に寝室がある場合）

台所は設置の義務はありませんが、火災の早期発見につながるため、設置しておきましょう。

◆いのちを守る 10のポイント

- ① 寝たばこは絶対しない、させない
- ② ストープの周りに燃えやすいものを置かない
- ③ ガスコンロなどを使うときは火のそばから離れない
- ④ コンセントはほこりを清掃し、 unnecessary プラグは抜く
- ⑤ ストープやガスコンロなどは安全装置の付いた機器を使用する
- ⑥ 住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する
- ⑦ 部屋を整理整頓し、衣類やカーテンなどは防災物品を使用する
- ⑧ 消火器を設置し、使い方を確認しておく
- ⑨ 避難経路を確保し、避難方法を確認しておく
- ⑩ 地域の防災訓練などへ参加し、地域ぐるみの防火対策を行う

▶詳しくは、熊野市消防本部予防課（☎0597-89-0994）または紀宝分署（☎32-4545）までお問い合わせください。

野外での火気使用は細心の注意を

林野火災警報・注意報の運用を開始しています

令和7年2月26日に岩手県大船渡市において発生した大規模な山林火災を受けて、令和8年1月1日から林野火災の予防を目的とした「林野火災警報・注意報」の運用が始まっています。

◆警報・注意報発令時の使用制限

- ◎山林・原野などで火入れをしないこと
- ◎煙火を消費しないこと
- ◎屋外での火遊びやたき火をしないこと
- ◎屋外において危険物や可燃物などの付近で喫煙をしないこと
- ◎山林、原野などで喫煙をしないこと
- ◎残火、取灰または火の粉を始末すること

◆林野火災警報・注意報の発令基準

	林野火災注意報	林野火災警報
発令基準	合計降水量と乾燥注意報をもとに発令	「林野火災注意報」の発令および強風注意報が発表されたら発令
規制内容	火気の使用を制限 ※努力義務	火気の使用を禁止
罰則	なし	あり

※林野火災警報・注意報が発令された場合は、町ホームページや防災無線などで、周知および広報を行います。

南海トラフ地震に備えて、「いま」の準備

断水に備えて水の確保を



災

害の発生により断水が起こる場合があります。水は飲料用だけでなく、トイレ、洗濯などに利用する生活用水も必要のため、災害時に備え、水を確保しておくことが必要です。

① 1人あたり1日3リットルの飲料水が必要

飲料水が必要



飲用、調理などに利用する飲料水の量は、個人差がありますが、1人あたり1日3リットルとされており、最低でも3日分、できれば1週間分の備蓄しておくことが重要です。

また、身体活動の増加や季節などの影響により必要量が増えることもあるため、可能な限り余裕をもって備蓄を行っておきましょう。

（例）4人家族で1週間分の備蓄をする場合

4人×3リットル×7日
＝84リットル

② 生活用水の確保に雨水タンクを活用

雨水タンクを活用

生活用水を確保する方法の1つに雨水タンクの設置があります。雨水タンクは災害時には生活用水を確保し、雨水を再利用することで水資源を有効に利用できます。

町では以下のとおり雨水タンク設置補助金交付事業を行っています。

③ 入浴できないと感染症のリスクが増加

感染症のリスクが増加

災害時に生活用水不足のため入浴ができないと感染症のリスクが高まります。大規模災害の際は自衛隊による入浴支援なども行われますが、交通渋滞や道路の寸断などにより、すぐに入浴支援を受けられないことも想定して、自身で備えておく必要があります。

自宅や避難先で入浴ができないことによる健康被害を防ぐため、水を使わずに体を清潔に保つことができるドライシャンプー、ボディシートなどを備蓄しておきましょう。

▼詳しくは、役場防災対策課（☎33-0335）までお問い合わせください。

雨水タンクの設置費用を補助しています

【補助額】

雨水タンクの購入および設置費の1/2を補助（1,000円未満は切り捨て）
※上限30,000円
※1世帯につき1回のみ

【対象者】

- 居住する住宅が紀宝町内にあり、その住宅に雨水タンクを設置した方
- 町税の滞納がない方

【募集件数】 10件程度（先着順）

【対象となるタンク】

- 100リットル以上の容量で、自宅の雨どいに接続され、地上据え置き型のもの
- 商品として一般的に流通しているもの

【申請方法】

住宅の位置図、領収書および内訳明細書の写し、雨水タンクの配置図および設置後の写真を持参のうえ、役場環境衛生課窓口へ申請してください。
▶詳しくは、役場環境衛生課（☎33-0338）までお問い合わせください。

ふるさとをいつまでも
く出会いと交流があふれるまちづくり

今月のテーマ

紀宝町の「今」を凝縮

1泊2日の紀宝暮らし団欒ツアーを開催

だんらん

町 移住定住サポートデスクでは、移住検討者

の方を対象に1泊2日で紀宝町を巡るツアー「1泊2日の紀宝暮らし団欒ツアー」を昨年度から企画・開催しています。

これは、サポートデスクのメンバーで内容を考え、1

世帯（1組）を招待し、紀宝町の日常を知ってもらうというツアーです。

今年度は、地区行事や夏のアクティビティ、秋の山歩き、移住者交流会、みかん畑での作業体験などのツアーを企画・開催しました。また、これらのメインコンテンツに

加え、町内や近隣市町を案内する町案内も実施しています。宿泊先には町が無料で貸し出しているお試し住宅を案内し、移住を検討されている方が低予算で紀宝町の魅力や暮らしを知るきっかけとしています。

参加した方からは、「紀宝町を満喫でき、いいところだと知ることができた」などの感想をいただきました。実際に町を歩き、人とふれあい、暮らしを体験することで、紀宝町の魅力を身近に感じていただけたようです。

紀宝町は決して交通アクセスがよい町とは言えません。だからこそ、時間をかけて訪れてもらう価値があると感じてもらえるよう、「ぜひ行ってみたい」「また来たい」と思ってもらえる企画を、これからも日々考えていきます。



01



02

01・02. 移住者交流会の様子。

Life

Eco

シリーズ ストップ地球温暖化 その185

家庭でできる温暖化対策

～できることから始めよう～

今月のテーマ **掃除機**

使う前に部屋を片付けよう！



部屋を片付けてから掃除機をかける
掃除機を利用する時間を、1日1分短縮した場合

年間削減効果

電気 5.45 kWh
CO₂ 2.7 kg

年間節約金額

約 170 円

【出典：経済産業省資源エネルギー庁／家庭向け省エネ情報】

掃除の仕方でも工夫次第で節電になります。先に部屋を片付けて、大きなごみは拾っておくと、掃除機を使う時間を減らせます。

また、畳やフローリングは「弱」でもきれいになります。フローリングや階段は、ほうきやモップでごみを集めてから掃除機で吸い取ると手軽にすんで、省エネです。

ごみパックがいっぱいになると、吸引力が落ち、電力を余計に消費してしまうので、適宜交換しましょう。

▼詳しくは、役場環境衛生課（☎33-0338）までお問い合わせください。



地域おこし協力隊活動日誌 vol.106

押し入れがヌックに変身！ぷち改修見学会

昨年12月21日、鮎田地区にある元空き家バンク物件で「お家のぷち改修見学会」を開催しました。今回は、日々の暮らしの中でのDIYや、空き家活用の実践に関心のある方を応援する取り組みとして、町内の工務店にご協力いただき、実際の改修作業を間近で見て学べる機会として企画しました。当日は雨天にもかかわらず、多くの方にご来場いただき、本当にありがとうございました。

改修内容は、押し入れをこじんまりとしたほっとする空間「ヌック」に生まれ変わらせることです。解体から土台完成までの工程を、作業の説明を交えながら、休憩を挟んで進めました。主な工具はバール（釘抜き）と金づち。左右と奥の木材を外し、中段板や根太、かまちを順に取り外していくと、普段は見えない構造が現れ、参加者は熱心に作業を見守っていました。

解体後は、壁にできた隙間を埋める工程へ進み、のこぎりで切り出した木材をかなやヤスリで微調整し、何度も確かめながら隙間にぴつ



押し入れが「ヌック」に生まれ変わる

たりとはめ込んでいきます。こうして土台が完成し、押し入れは少しずつ居心地のよい空間へと姿を変えていきました。プロの手仕事を間近で見られる貴重な機会となり、DIYへの関心や挑戦意欲が高まる一日となりました。

完成した「ヌック」は、今後の紀宝町暮らしの中でお披露目できればと考えています。

Police

紀宝警察署 からのお知らせ

市木警察官駐在所の移転

令和8年4月上旬ごろに、御浜町にある市木警察官駐在所が新築移転する予定です。移転後の市木警察官駐在所は以下の図のとおりです。



紀宝警察署 (☎33-0110)

Resources

ごみは資源 のコーナー

紙類はひもで縛って出しましょう

段ボールや菓子箱などの厚紙、新聞紙、雑紙、紙パックなどは、それぞれ品目ごとにひもで十字に縛って出してください。

ひもで十字に縛らずに出されてしまうと、収集車両からの飛散による交通事故などの恐れがあります。資源物の適正排出にご協力をお願いします。

ポイント♪

メモ帳などの小さな紙類は、散らばらないよう封筒や紙袋に入れ、中身が出ないように封をして出してください。



ごみのお兄さん
タカシロ

役場環境衛生課 (☎33-0338)



みんなで考えよう！人権問題

子どもの学びや成長の機会を守るために

ヤングケアラーへの理解を広げましょう

本 来、大人が担うと想定されている家族の介護や兄弟姉妹の世話などを日常的に担っている子どもたちを「ヤングケアラー」といいます。

年齢や成長に見合わない責任を負うことで、勉強や部活動、友人との時間など、本来守られるべき子どもの権利が十分に保障されない場合があります。また、心身の負担が大きくなることで、将来の進学や就職などの選択肢にも影響をおよぼすことが懸念されています。

ヤングケアラーの問題は、家庭内だけの問題ではなく、子どもの人権に関わる社会全体の課題です。本人が「やりたいことを我慢している」といったケースも少なくありません。周囲の理解と気づきが、支援への第一歩となります。

地域全体で子どもたちを見守り、安心して成長できる環境を整えていくことが大切です。

町では、子育て家庭や生活に支援が必要な世帯などを対象に、次のとおり支援制度を実施しています。制度の内容や利用方法については、お気軽に以下の連絡先までご相談ください。

ひとり親家庭等日常生活支援事業

【支援内容】

家庭生活支援員を派遣し、食事の世話や住居の掃除、身の回りの世話、生活必需品の買い物、医療機関との連絡などをを行います

【利用上限】

上限は年間20日もしくは80時間以内

【利用方法】

役場福祉課で事前に登録を行い、利用したいときに派遣の申し込みをしてください

【利用料金】

左表をご確認ください
▼詳しくは、役場福祉課（☎33-0339）まで。

世帯区分	利用者の負担額 (1時間あたり)	
	子育て支援	生活補助
生活保護世帯、住民税非課税世帯	0円	0円
児童扶養手当の支給水準の課税世帯	70円	150円
児童扶養手当の支給がない、課税世帯	200円	300円

3月号の当選者へは
抽選で左記の物が当たります



商工会共通商品券
(2,000円分)

広報クイズ

Quiz

【問題】

- 〇〇〇〇農園の入園者を募集しています
- 冬から春は〇〇が発生しやすい季節です
- 紙類は〇〇で縛って出しましょう
- 3月15日～〇〇日は「こころの健康づくり週間」
- 移動式診療車「〇〇〇〇クリニック」を導入

◆応募資格

紀宝町内に在住の方

◆応募方法

ハガキか次の二次元コードで、クイズの答え5問分（〇の中に入る数字や文字）と、住所、氏名、電話番号、町や「広報きほう」についてのひと言を書いて、役場企画調整課広報係（〒519-5701 紀宝町鶴殿3-24）まで応募してください。正解者の中から、抽選で5名の方に、上記賞品をお贈りします。



応募フォーム

◆締め切り

3月9日(月)必着（当選者の発表は、来月号のこのコーナーで）

■2月号の正解

- ①20
- ②申告
- ③サイバー
- ④常識
- ⑤円卓

■2月号当選者

（応募総数31通・正解者31人、賞品はみかんジュース）

- ・米地 さん（井田）
 - ・川上 舞姫 さん（大里）
 - ・廣瀬 美味 さん（鶴殿）
 - ・前田 智恵子 さん（鶴殿）
 - ・山中 貴博 さん（大里）
- ▼詳しくは、役場企画調整課
広報係（☎33-0334）までお問い合わせください。



今月のおすすめ図書 テーマ“3月8日に会える！児童文学作家・岡田淳さんの本！”



ふしぎな木の実の料理法 こそあどの森の物語 1

岡田淳 / 作 理論社

「こそあどの森」に住む少年スキッパーの所に届いたポアポアの実。その料理法をめぐって個性豊かな森の住人たちが知恵をしばりますが…。



二分間の冒険

岡田淳 / 著
偕成社

不思議な黒猫「ダレカ」に誘われて校庭から異世界に迷いこんでしまった小学6年生の悟。やがて、その世界を支配している竜と闘うことに！



図書館からの冒険

岡田淳 / 作
偕成社

廃校になった小学校の図書館に忍び込み、地震と嵐で荒れ果てた不思議な島にワープしてしまった渉。島を救おうと仲間たちと動きだす！



図工準備室の窓から 窓をあければ子どもたちがいた

岡田淳 / 作 偕成社

38年間、小学校で図工教師として勤務しながら、数々の独創的なファンタジーを発表し続けた著者が教師生活のあれこれを綴ったエッセイ。

今月のおはなし会 3月28日(土)



0歳児 10:30～11:00、1歳以上 11:00～11:30
3歳以上 13:30～14:00、小学生 14:00～14:30

- ◆町立図書館 (☎32-4646)
- ◆開館時間：10:00～18:00
- ◆休館日：毎週月曜日・祝日・毎月最終木曜日

〔定員〕 50名(先着順)

申し込み

〔申込〕 図書館へ電話にて申

〔対象〕 小学生以上

〔講師〕 岡田淳さん

〔場所〕 紀宝はぐくみの森

午前10時30分～正午

〔日時〕 3月8日(日)

えし講演会を開催します。

文学作家の岡田淳さんをお迎

えし講演会を開催します。

をたくさん書かれている児童

文学作家の岡田淳さんをお迎

えし講演会を開催します。

をたくさん書かれている児童

文学作家の岡田淳さんをお迎

えし講演会を開催します。

をたくさん書かれている児童

文学作家の岡田淳さんをお迎

えし講演会を開催します。

Branch

お住まいの近くで、役場業務が利用できます

移動支所をご利用ください

移動支所では、下表の日程で住民票、印鑑証明、納税証明書などの申請受付事務(交付は後日)や町税、国民健康保険税の収納事務、各種届出事務などを受け付けます。

また、町内の3郵便局(紀伊井田、御船、相野谷)において、住民票や印鑑証明などの発行もできます。

表: 3月の移動支所開設日程(赤色は移動図書館も開設)

	開設日	会場	開設時間
水曜日	4日	阪松原生活改善センター	9:00～10:15
	11日	永田青年クラブ	10:30～11:45
	18日	井田公民館	13:30～14:45
	25日	地下集会所	15:00～16:15
木曜日	5日	上地多目的集会施設	9:00～10:15
	12日	下地生活改善センター	10:30～11:45
	19日	茶屋地構造改善センター	13:30～14:45
	26日	下り場集落センター	15:00～16:15
金曜日	6日	高岡防災センター	9:00～10:15
	13日	鮎田構造改善センター	10:30～11:45
	20日	紀宝町役場(移動図書館のみ)	14:00～16:00
	27日		

▶詳しくは、役場税務住民課(☎33-0337)までお問い合わせください。

こんにちはは保健師です！ その234

今月のテーマ

3月15日～21日は「11月の健康づくり週間」



今月は垣内保健師

Health

忙しい時期こそ、11月の健康を

こころの健康は、毎日の暮らしを支える大切な土台です。忙しさや不安で知らず知らずのうちに疲れがたまってしまつこともあります。

3月は年度末を迎え、仕事や受験などで結果を求められる場面が多く、心に負担がかかりやすい時期です。

加えて、寒暖差など環境の変化も重なり、身体的・精神的なストレスを感じやすくなります。

こころの状態を確認してみてください。

5つの項目のうち、2項目以上が「ほとんど毎日」続いている場合は、ひとりで抱え込まず、医療機関や役場みらい健康課（☎33-0355）、きぼう健康ぷらざ（☎29-3511）、または、以下の相談先へ相談してみましょう。

<input type="checkbox"/>	毎日の生活に充実感がない
<input type="checkbox"/>	これまで楽しんでやれたことが、楽しめなくなった
<input type="checkbox"/>	以前は楽にできたことが、今ではおっくうに感じられる
<input type="checkbox"/>	自分は役に立つ人間だと思わない
<input type="checkbox"/>	わけもなく疲れたような感じがする

早めの相談が、こころを守る大切な一歩になります。

よりそいホットライン

（一般社団法人社会的包摂サポートセンター）

どんなひとの、どんな悩みにもよりそって、一緒に解決できる方法を探します。

☎ 0120-279-338

Webからも相談できます→



#いのちのSOS

（NPO法人自殺対策支援センターライフリンク）

専門の相談員が、必要な支援策などについて一緒に考えます。

☎ 0120-061-338

Webからも相談できます→



介護予防事業（対象：65歳以上の方）

日	会場と開催時間	
◆ チェアエクササイズ		
4・11・25日	きぼう健康ぷらざ	午前9時15分～10時15分
6・13・27日	大里多目的集会施設	午前9時15分～10時15分
◆ まちかどエクササイズ		
4・11・25日	きぼう健康ぷらざ	午前10時30分～11時30分
6・13・27日	神内福祉センター	午前9時15分～10時15分 午前10時30分～11時30分
◆ スポーツボイス(しっかりコース)		
3・17日	まなびの郷	午前9時30分～10時30分 午前10時45分～11時45分
◆ スポーツボイス(ゆったりコース)		
10・24日	まなびの郷	午前9時30分～10時30分
◆ プールを利用した介護予防事業水中ウォーキング		
①4・18日	ピーアップシングウ	午前11時～午後1時
②11・25日	ピーアップシングウ	午前11時～午後1時

※ 送迎バスは、①は鶴殿方面、②は井田・相野谷方面のルートです。

介護予防事業（対象：65歳以上の方）

日	会場と開催時間	
◆ 小さなボールをつかった健康運動教室		
5日	きぼう健康ぷらざ	午前9時30分～10時30分 午前10時30分～11時30分
12日	中村多目的集会施設	午前10時～11時
18日	成川生活改善センター	午前10時～11時
19日	平尾井高齢者生産活動センター	午前9時30分～10時30分 午前10時30分～11時30分
25日	鮎田構造改善センター	午後1時30分～2時30分
26日	井田公民館	午前10時～11時
◆ スマイルヨガ		
6・13・27日	鶴殿福祉センター	午前10時～11時 午前11時15分～午後0時15分
◆ スマイルアップ		
4・18日	神内福祉センター	午前10時～11時
11・25日	神内福祉センター	午前10時～11時

※ すべての介護予防事業は予約が必要です。詳しくは、きぼう健康ぷらざ（☎29-3511）まで。

料理作成：きほう食の会



One Point Advice

もやしやキャベツなどでも作れます♪

エネルギー (1人分)：約 31kcal
塩分：約 0.3g

Cooking

楽しく、おいしい
簡単料理♪ その 221



管理栄養士
島

今日のお料理

レモンの酸味がアクセントに♪

白菜と豆苗のさっぱり和え

今回は白菜と豆苗のさっぱり和えのご紹介です。この冬、鍋などで白菜をたくさん食べたという方も多いのではないのでしょうか。白菜は収穫後、中心部分に栄養を送り続けて成長しようと働いたため、外側の葉から栄養が失われます。外側の葉に栄養を残したまま無駄なく食べきるには、中心部分から食べるのがおすすめです。さらに、新鮮な白菜には中心部分に旨み成分であるグルタミン酸が多く含まれます。

【材料 (2人分)】

白菜	… 100g	A	レモン汁	… 小さじ1
にんじん	… 30g		砂糖	… 小さじ1/4
豆苗	… 20g		ごま油	… 小さじ1/3
かつお節	… 小1パック		おろししょうが	… 小さじ1/4
白いりごま	… 小さじ1		塩	… 2つまみ～

【作り方】

- ① 白菜は短冊切り、にんじんは薄めの短冊切り、豆苗は約3cmの長さに切る。
- ② ①をゆでる、または電子レンジで加熱する (600Wで2～3分)。野菜がやわらかくなったら粗熱を取り、水気を絞る。
- ③ Aの調味料を混ぜ合わせ、野菜とあえる。
- ④ 最後にかつお節、ごまを混ぜる。

Cooking

Calendar

Health March Calendar

3月の健康カレンダー

3月の休日救急当直医

日	病院名	診療科目
1日	すずきこどもクリニック	☎(28)0111 小児科
	島崎整形外科医院	☎0597(89)3739 整形外科
8日	くろしお耳鼻咽喉科	☎(22)3387 耳鼻咽喉科
	谷口クリニック	☎05979(2)4333 内・外科
15日	みね内科クリニック	☎(22)5551 内科
	大石産婦人科医院	☎0597(89)1717 産婦人科
20日	みやきりハビリテーションクリニック	☎0597(80)0022 整形外科
22日	くろしお耳鼻咽喉科	☎(22)3387 耳鼻咽喉科
	まつうらクリニック	☎05979(3)0150 内科
29日	新谷クリニック	☎(23)2226 外科
	相野谷診療所	☎(34)0011 内科

※ 変更する場合がありますので、事前に電話連絡のうえ受診してください。
 ※ 診療科目が異なる場合は、三重県救急医療情報センターコールセンター (☎059-229-1199) にご相談ください。
 ※ 相野谷診療所の休診日は3月30日(月)です。
 ※ まつうらクリニックは内科のみで15歳以上。

子どもとお母さん (会場：御浜町福祉健康センター)

日	内容	開催時間
26日	4か月児健診	午後1時15分～
	10か月児健診	

子どもとお母さん (会場：きほう健康ぶらざ)

日	内容	開催時間
12日	2歳6か月児歯科健診	午後1時15分～
13日	パパママ教室	午後7時～

子どもとお母さん (会場：子育て支援センター)

日	内容	開催時間
13日	育児・栄養・歯みがき相談	午前10時～11時
24日	子ども歯みがき相談	午後2時45分～3時45分

※ 詳しくは、役場みらい健康課 (☎33-0355) まで。



インクルーシブ複合遊具が完成 深田公園がリニューアルオープン!!

町は1月26日、深田公園で整備を進めてきたインクルーシブ複合遊具の完成を祝い、完成式典を行いました。

これは、昨年度に子育て世帯を対象に実施したアンケート調査で多く寄せられた遊具設置の要望を踏まえ、年齢や体力、障がいの有無にかかわらず、すべての子どもと一緒に遊べるインクルーシブ複合遊具の完成を記念し、行われたものです。

式典には、地元住民をはじめ、相野谷小学校の児童や相野谷保育所の園児が参加し、完成を祝いました。新たな遊具は町の特産品であるマイヤーレモンをイメージしたデザインで、「マイヤーレモンアドベンチャー」と名付けられました。

式典終了後には、児童や園児たちが新しくなった遊具で楽しそうに遊ぶ姿が見られました。



01. インクルーシブ複合遊具「マイヤーレモンアドベンチャー」。02. 関係者のみなさんでテープカット。03. 式典に参加した児童や園児にお菓子の配布。04. 行列ができたすべり台。05・06・07. 新しくなった遊具で遊ぶ児童や園児たち。

Town topics

1/26

人材不足の課題解決に向けて

合同就職説明会を開催

町商工会は1月18日と19日、まなびの郷で「紀宝町合同就職説明会」を開催しました。

これは少子化などの影響により、人材が不足し、採用が困難となっている町内企業などの課題に対応するため行ったもので、町内および地域の公共交通を担う17社が参加しました。会場では、各企業が自社の魅力や業務内容、福利厚生などをていねいに説明していました。

説明会には66名が訪れ、参加者たちは、企業の説明を熱心に聞き、時折質問を投げかけるなど、就職活動に取り組んでいました。



熱心に説明を聞く来場者

Town topics

1/18・19

応援を受けながら校区内を疾走

相野谷中学校が駅伝大会を実施

相野谷中学校は2月6日、桐原地区から高岡地区までをコースとした駅伝大会を行いました。

これは、生徒同士の絆や地域の人たちとの親睦を深めるとともに、冬の寒さに打ち勝つ体力づくりの一環として毎年行っているものです。

生徒たちは3チームに分かれ、上桐原バス停を出発し、阪松原生活改善センター、平尾井高齢者生産活動センター、相野谷小学校を經由したのち、町民グラウンドバス停付近を折り返し、相野谷中学校に戻るまでの5区間、総距離約9.2kmのコースを完走しました。

生徒たちは、沿道やチェックポイントで、保護者や地域の人たちの声援を受け、それに応えるように元気に走っていました。



声援を受けながら走る生徒

Town topics

2 / 6



グループごとに議論を行う参加者

いざという時に備えた地域力の向上

防災・減災ワークショップを開催

内閣官房国土強靱化推進室と町は2月11日、まなびの郷で「国土強靱化に向けた防災・減災ワークショップ」を開催しました。

これは、同推進室が全国で開催しているもので、大規模自然災害に備え、人命を守り、被害を最小限に抑える「強靱な地域づくり」の推進を目的としています。

第1部では、認定NPO法人セカンドハーベスト・ジャパンの松本健一まつもとけんいち氏が「支援の現場から見た課題と備え」をテーマに講演を行い、第2部では、参加した約150名が13のグループに分かれ、支援がすぐに来ない状況を想定し、生活の中で「止まりそうなこと」や「困りそうなこと」を洗い出しました。

水や食料の確保などの課題が挙げられ、地域で支え合う仕組みの大切さについて活発な意見交換が行われていました。

Town topics

2 / 11

身近な国際交流とコミュニケーションを学ぶ

パクンマクンを招き文化講演会

町文化協会は2月8日、まなびの郷でお笑い芸人のパクンマクンを講師に招き、「笑劇的国際コミュニケーション」をテーマに文化講演会を開催しました。

2人は自己紹介の後、来場者（約430名）を席の前後で2人1組になることを提案。握手をしたあと、名前や家族などを伝え合い、コミュニケーションを取るよう促しました。

パクン氏は「情報収集としても人から聞くことで内容が心に残る。スキルアップのためにもコミュニケーションはとても大切。海外に行かなくても、今は多くの外国人観光客が日本を訪れています。ぜひ声をかけて、国際的なコミュニケーションを取ってほしい」と話していました。



講演を行ったお笑い芸人の「パクンマクン」

Town topics

2 / 8

まだまだ知らない、町の魅力

中村 泰士さん(鮎田)

私は紀宝町で生まれ育ち、高校卒業後、大阪で就職しました。その後、31歳で地元に戻りました。旅行が趣味で大阪に住んでいたころは、どこに行くにも交通の便がよく全国各地からこちらと旅行に出掛けていましたが、こちら

に戻ってからは中々紀伊半島から出ることができず、少し不便に感じることもありました。

周りを見れば目の前に海、山、川と景色のよい場所がたくさんあり、七里御浜や熊野川、子ノ泊山、鮎田富士、みさご岩からの眺め、飛雪の滝遊歩道などが

PROFILE

なかむら やすしさん

町の穴場スポットを巡っている中村さん。「まだ行ったことがない大里奥野々の集落跡や牛の背、郷原集落跡などを巡りたいと思っています」と話していました。



鮎田富士からの眺め



有名ですが、ほかにも断山や那智郷の滝、甌穴など、町内だけでも穴場のスポットがあります。また歴史を感じられる筏師の道や宣言帰り周辺の古道、神社、仏閣、史跡、城趾などの文化財もあり、まだまだ知らない紀宝町がたくさんあります。

近場でも矢ノ川峠や大丹倉、像の背、おちよぼ岩、楯ヶ崎、大配、フエニックス褶曲、摺子発電所跡などがあります。また山歩きも好きで大台ヶ原や釈迦ヶ岳、大杉谷もよいところ。以前と比べると道路も整備され、見所いっぱい周辺の地域にも随分行きやすくなりました。ここ数年、なにかと忙しく一日かけて出掛けることが少なくなりましたが、まだまだ楽しみたいと思います。

人とのつながりも、大阪では社内、社内のつながりしかなかつ

たのですが、こちらに戻ってからは地区や町の集まり、行事、イベント、ボランティアなどに参加することが増え、たくさんの人とつながりができ、公私共々みなさんによくしていただき、お世話になり感謝しています。

この町は、あまり便利などころではないですが、「地域のコミュニケーションを大切にしながら、家族仲よく、静かに暮らしている」それが住んでる人たちの幸せにつながっていると感じています。防災、福祉、生活面も年々充実しつつあり、この町に住んでよかったと思います。

4月号は鵜殿の中家彩子さんです。中村さんからは、「市民ボラセンではお世話になりありがとうございます。これからもよろしくお願ひします」



こやま はると
小山 遥翔 ちゃん (鶺殿)

令和5年3月16日生まれ
 晶基さん & 佳奈美さんの長男

こんにちは、はるとです！だだんだん、もぐりん、ゴロンゴロが大好きでアンパンマンを見るたびに目を輝かせています♡元気いっぱい遊ぶのが大好き～。これからも明るく健康に育ててね♡…トト・カカから



にしむら じゅんのすけ
西村 淳之介 ちゃん (鶺殿)

令和5年3月26日生まれ
 智行さん & 千嘉さんの三男

たくさんお話しができるようになり、淳ちゃんとおしゃべりが楽しい毎日です。最近はお兄ちゃんとする神経衰弱に夢中です。いつもニコニコ笑顔の淳ちゃん。三兄弟で行く、近所のおいちゃん家へのお散歩も大好き。これからも楽しいことをたくさんしようね♡…お母さんから

【募集】満3歳の誕生日を迎える子ども(令和5年5・6月生まれ)を募集します。ご希望の方は、広報係(☎33-0334)までご連絡ください。申込期限は3月31日(火)。

KIHONYOUNG
 No.241
若い衆登場



海外旅行に行ってみたい
 みずた
水田 明日香 さん (鶺殿・23歳)

◆お仕事は？

伊勢農業協同組合紀宝支店で、普通貯金の入出金や定期貯金の受け入れ、解約などの窓口業務を担当しています。

お客さんに「ありがとう」や「助かったよ」など感謝されたときにはやりがいを感じます。

◆趣味は？

一人で旅行に行ったり、ライブに行ったりするなど、いわゆる「ソコ活」を楽しんでいます。昨年は、大阪・関西万博や「MIS. GREEN APPLE」のライブに行きました。

◆旅行に行くとしたら？

広島に行つて、原爆ドームや宮島の厳島神社を見たり、尾道ラーメンを食べてみたいと思います。

◆目標や夢は？

いつか海外旅行に行きたいです。特にヨーロッパのきれいな街並や建造物を見てみたいです。また、動物が好きなので、オーストラリアにも行ってみたいです。

◆町にひとこと

人の温かさを感じられるこの町に生まれてよかったと感じています。



3月

町の人口 - population -

令和8年1月末現在 (前月比)	
人口	9,943 (-30)
男	4,657 (-24)
女	5,286 (-6)
世帯	5,125 (-10)
	(外国人を含む)

主な電話番号 - telephone -

役場総務課	(33) 0333
役場企画調整課	(33) 0334
役場防災対策課	(33) 0335
役場産業振興課	(33) 0336
役場基盤整備課	(33) 0357
役場税務住民課	(33) 0337
役場環境衛生課	(33) 0338
役場福祉課	(33) 0339
役場みらい健康課	(33) 0355
役場出納室	(33) 0340
教育委員会	(33) 0341
議会事務局	(33) 0342
役場環境衛生課(水道)	(33) 0343
地域包括支援センター	(33) 0175
相野谷診療所	(34) 0011
町立図書館	(32) 4646
まなびの郷	(32) 0241
神内福祉センター	(32) 2023
鶴殿福祉センター	(32) 0957
子育て支援センター	(32) 4688
きほう健康ぷらざ	(29) 3511
訪問看護ステーション	(29) 1136
移住定住サポートデスク	080(6963)1792
防災行政無線(フリーダイヤル)	0120-334-119

紀宝町公式
LINEアカウント



ぜひご登録ください!

今月の表紙
撮影(秘)話
Secret Story



撮影: 田中 健太郎

町内で一定早い春の訪れを撮影しました。この日は暖かく、おだやかな日差しの中、淡いピンクの花が春を感じさせてくれました。

「無料法律相談」開催

【日時】①3月19日(木)

②4月2日(木)

午後1時30分から3時30分

までの間で、1人30分以内

【会場】役場1階相談室

【定員】4名ずつ(先着順)

【予約方法】①3月11日(水)、

②3月25日(水)までに、役場総

務課まで電話予約

▼詳しくは、役場総務課(☎

33-0333

3)までお

問い合わせ

ください。



無料法律相談 HP

文化協会の会員を募集

町文化協会は、令和8年度

の会員を募集します。

町文化協会は、町内文化団体および個人をもって構成する会です。毎年、芸能発表会、文化講演会などを開催しています。

入会を希望される方は4月3日(金)までにまなびの郷までお申し込みください。継続の方も、新たにお申し込みください。

年会費は大人500円、高校生以下250円です。
▼詳しくは、まなびの郷(☎32-0241)までお問い合わせください。

町職員の人事異動

町職員の令和8年1月31日付人事異動について、次のと

おりお知らせします。

【退職】^{はた}島 ^{こうへい}公平

▼詳しくは、役場総務課(☎33-0333)までお問い合わせください。

まどぐち国民年金

20歳以上の学生のみなさんへ
学生納付特例制度のご利用を!

20歳以上の学生で国民年金保険料の納付が困難なときは、保険料の納付が猶予される「学生納付特例」を申請してください。承認を受けると、承認された期間の保険料は納付が猶予されます。

対象者は、学校教育法に規定する大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専門学校

水環境を守る
浄化槽法定検査

浄化槽法定検査とは、浄化槽が適正に設置・維持管理され、本来の浄化槽の機能が十分に発揮されているかどうかを確認する検査です。浄化槽をお使いのみなさまは、年1回の受検が法律で義務づけられています。

HPはこちら

三重県水質検査センター 059-213-0707

式場使用料無料 低予算で安心

家族想
おくり花
清水生花店

南牟婁郡紀宝町鶴殿1982-2
☎ 0735-32-0009

電話 24時間受付

供花や花束、開店スタンド花、アレンジメントも承っています

校、専修学校および各種学校（修業年限1年以上である課程）に在学する学生などで、本人の前年所得が一定の金額以下であることが条件です。

年度ごとに申請書の提出を

学生納付特例は、申請日から2年1か月前までの在学期間中を遡って申請できます。ただし、4月から翌年3月までを1年度として審査するため、年度ごとに申請書を提出する必要があります。

令和8年度分の申請受付は4月1日（20歳未満の人は20歳の誕生日の前日）から開始します。令和7年度に学生納付特例の承認を受けていて、日本年金機構から令和8年度分のはがき形式の申請書が届いた人は、必要事項を記入し返送すれば、窓口での手続は不要です。

なお、申請は、マイナポータルを利用した電子申請が可能です。

▼詳しくは、尾鷲年金事務所（☎0597-22-2340）、または田辺年金事務所新宮分室（☎22-8441）までお問い合わせください。
3月の尾鷲年金事務所職員

による「年金相談」は、3月18日（水）午前10時から午後2時まで、役場2階小会議室で実施されます。



年金機構 HP

移動式診療車「モバイルクリニック」を導入

町では、地域医療の充実を図るため、医療機器を搭載した移動式診療車「モバイルクリニック」を導入します。

町内各地を巡回する診療車両として、山間部や企業におけるワクチンの集団接種、学校での健康診断などを車両内で実施することで、安全かつ円滑な地域医療の各種サービスの提供が可能です。また、災害時には避難所を巡回する救護車両としても活用します。なお、本車両は、一般財団法人自治総合センターの宝くじ社会貢献広報事業である共生地域づくりを支援するコミュニケーションテック助成事業を活用して整備します。

開始時期や巡回場所、提供サービスなどの詳細は、今後の広報紙



などでお知らせします。▼詳しくは、役場みらい健康課（☎33-0355）までお問い合わせください。

町議会議員に徳田力さんが当選

紀宝町議会議員補欠選挙が令和8年1月25日に投票され、4ページにも掲載しているとおり、徳田力さんが当選されました。

任期は、令和8年1月25日から令和9年2月9日までです。

▼詳しくは、町議会事務局（☎33-0342）までお問い合わせください。



徳田力さん

今月（3月）の「紀の宝みなと市」

【日時】 3月14日（土）
午前9時から11時

【場所】 鵜殿港

▼詳しくは、役場産業振興課（☎33-0336）までお問い合わせください。

有料広告

相続登記はお済みですか？相続を「争族」にしないために！

登記全般、相続・遺言に関する業務、官公署提出書類作成

須川司法書士・行政書士事務所

令和6年4月から相続登記の申請が義務化（取得を知った日から3年以内）されました。まずはお電話で相談を！

司法書士・行政書士 須川裕亮

☎ 0735-29-2255 紀宝町成川773番地1（成川）バス停近く

相続、贈与等登記全般、供託手続き等、ご相談ください。

司法書士事務所さいわい

司法書士 庄司幸

三重県南牟婁郡紀宝町井田2140番地
TEL：0735-32-0228 FAX：0735-29-7483
E-mail：shihoushoshi-yuki.s@clock.ocn.ne.jp

事務所にお越しの際は、事前にお電話ください。

整形外科・内科・胃腸科・肛門科

紀宝町内送迎します

（浅里地区除く）



医学博士 富室 徹哉

とみむろクリニック ☎ 0735-28-1030

骨密度検査してみませんか？

ガイドラインで推奨
全身用骨密度測定器を導入

いぼ痔でお悩みのかた

ALTA(ジオン)注射で治ります

とみむろクリニック

すべてのみなさまに

感謝



前紀宝町長
西田 健

このたび、「新紀宝町」として誕生した平成18年2月より5期20年間にわたり務めてまいりました町長の職を、令和8年2月4日の任期満了をもちまして退任いたしました。

長きにわたり、町民のみなさまをはじめ、町内の関係団体や事業者のみなさまには、町政運営にご理解とご支援を賜り、全力で職務を全うすることができましたことを、心より感謝申し上げます。

初代町長として、町の将来像を「海・山・川の恵みに抱かれ、ともに輝き創造するまち」と定め、「人の命が一番」「子どもはまちの宝」「高齢者はまちの誇り」をスローガンに、「ここに住み続けたい」「ここに住んでよかった」と実感できるまちづくりを、町民のみなさまとともに進めてまいりました。町民のみなさまの安全・安心のために力を尽くせたことは、私の人生にとってかけがえのない財産です。

この間、多くの課題に直面することもありましたが、町民のみなさまお一人おひとりのご協力と、職員の献身的な努力により、乗り越えることができました。心よりお礼申し上げます。

退任後も、紀宝町がさらに発展し、町民のみなさまが安心して笑顔で暮らせるまちであり続けることを願っております。この豊かな自然と温かい人々に支えられた紀宝町が、未来へ向かって力強く歩み続けることを確信しております。私もまた、微力ながら我がまちのために尽力してまいります。

結びに、町民のみなさまのご健勝と、紀宝町のさらなる発展を心よりご祈念申し上げますとともに、紀宝町をお支えくださいましたすべてのみなさまに、「感謝」「感謝」「感謝」を申し上げます。私からの最後のあいさつとさせていただきます。ありがとうございました。

